



越谷北ロータリークラブ会員の皆様

いかがお過ごしでしょうか？昨日、安倍首相より緊急事態宣言が発令されました。2週間後にウイルス感染者をピークアウトさせるため、5月6日まで7都府県に徹底した外出自粛を求めています。出来る限りの行動制限をしなければなりません。一方で経済活動に大きな影響が出てきています。不安は尽きませんが、“命さえあればなんとかなる！”そんな気持ちで日々を過ごしています。私の息子も大学で最終学年を迎えましたが、春のオープン戦も全てが中止になり、秋の公式戦はどうなるのか？唯一無二のこの時期を例年通り、過ごせることを願ってやみません。現在フィンランド派遣留学中の堀越千陽さんからも近況が届きました。既に帰国をした留学生もいる中頑張っています。また、中川直前ガバナーからも新型コロナに対するレポートをお寄せいただきました。通信に添付いたしますのでお読みください。“Rotary connects the World” **こみやま**



アメフト雑誌より



稲垣会員より

コロナ騒動が落ち着いたら、また皆さんとロータリーライフを楽しみたいと思っています。それまで皆さんもしっかり予防をして元気にお過ごしください。再開を楽しみにしています。
(4月2日)



松崎副会長より

会員の皆様、お元気でお過ごしでしょうか。私事ではございますが、今年の7月に、地元のお祭り(下間久里の獅子舞)が行われるのですが、今月その話し合いがございませう。おそろく、新型コロナウイルスの状況次第では、例大祭をどのように行うか？どうするか？話し合われると思います。下間久里の獅子舞は、神事ですので、神社で獅子舞を舞うだけで終わるかも知れません。会員の皆様におかれましては、くれぐれもお体ご自愛下さい。また、お会い出来ます事を、楽しみにお待ちしております。(4月2日)



大熊 S.A.A より

依然勢いが止まらない新型コロナウイルス、先の週末には都内では連日100人超えの感染者を出しました。いよいよ「緊急事態宣言」が発令されそうです。既にあらゆる方面に大きな影響を及ぼしていますが、今後益々各方面へ更なる大打撃を与え深刻な事態へと発展していきまうことが懸念されます。会員の皆様の健康はもちろんですが、仕事への影響が計り知れないことを非常に危惧しています。夜明けの来ない夜は無いと言いますので、それまで皆さん歯を食いしばって頑張りましょう。一日も早く皆さんと笑顔で会える日を待ち望みます。(4月5日)

大変ご無沙汰しております。2019-20年度、フィンランド派遣生の堀越千陽です。

日本では桜が満開で春の訪れを感じさせるお天気のようなのですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。私の住むオーランド諸島も、今年はいよいよ雪が降らず、花が咲き始めました。さて、今回はフィンランドでのコロナウイルスの状況についてご説明したいと思い、ご連絡させていただきました。フィンランドでは3月16日に全校が3月18日から4月13日まで閉鎖すると決定しました。国境も閉鎖しています。現在私の通う学校ではオンライン授業や、テスト期間は机を離すなどの対策を取っています。私は勉強をしつつ、1時間ほど外に出てランニングや散歩などをして体力をつけるという健康的な生活を送っています。フィンランド本島では毎日100人程度で感染者が増えている状況で、現在約1000人を超えたようです。死者も1人出たと聞きました。オーランド諸島でも8人の感染者が現在確認され、中心地などのレストランや雑貨屋は5月まで閉店することになりました。しかしまだ外を完全に歩出ははけない状況にはなっておらず、スーパーマーケットでは食材を調達できる状態です。飛行機は運航しているのですが、本島へ向かうフェリーもスウェーデンへ向かうフェリーも全て4月まで欠航になってしまい、現在は食料や荷物を運ぶフェリーだけが動いている状況になります。ここまで簡単に現在の状況を説明させていただいたのですが、私の住む島はまだ比較的安全ですし、私自身スウェーデン語が上達してきて友達や家族と会話する時間がとても楽しいので、満期まで滞在したい所存です。他国や日本でも感染者が増えてきて、これからどうなるのか不安が募るばかりですが、外出はなるべく控え、手洗いうがいを徹底的にしてしっかり予防対策していきます。また状況が変わり次第ご連絡させていただきます。いつもサポートしていただきありがとうございます。残り約3か月も全力で頑張ります。

堀越千陽さん Facebook より



3月10日ホストファミリーと
ひな祭りパーティー



9月21日オーランド島にて



新型コロナウイルス（COVID19）の第2波の解説と対策

国際ロータリー第2770地区 危機管理委員長 中川 高志

はじめに：新型コロナウイルス状況が刻一刻と変わり社会全体の混乱がより一層強くなっていますね。ロータリアンの皆様におかれても大きな不安と共にお過ごしのことと思います。今回は「現状のなにが危機的状況なのか」、「大規模感染（オーバーシュート）はどのような環境で起きるのか」、「私達にできる対策」についてお話ししたいと思います。

現状の何が危機的状況なのか：諸外国と比べ日本の新型コロナ対策は概ね上手くいっています。しかし、対策班は状況の変化を鋭敏に捉え新しい危機に備える準備を皆さんに促しています。それでは、彼らは何を危機と言っているのでしょうか。これには3つの新たな条件があります。

まず、「見えない感染者の存在」です。新型コロナウイルスは重症化しやすいウイルスです。しかし、他の風邪のウイルスと同じように、症状が全く出ない感染者や軽症で済む感染者も多くいます。北海道での流行では症状の無い感染者の存在が感染の拡大を招きました。このように感染地域には見えない感染者の存在があることが分かり、これにより感染拡大が起きる可能性があります。

次に「感染の第2波の到来」です。感染の第1波は2020年2月から3月中旬までの中国からの渡航者を起点とする流行です。北海道や名古屋での流行、東京の屋形船の感染クラスターなどもそれに当たります。大規模クラスターとなった永寿総合病院の感染も屋形船の感染から続くクラスターであることが分かっています。つまり、現状は第1波の影響が残っていることが分かります。そして、この状況に第2波が到来してしまいました。第2波とは中国以外の国からの感染者の流入です。これはWHOがパンデミック宣言をした3月中旬から急激に増えています。これにより第1波と第2波の影響が同時に起きているのが今の状況です。そのため、更なる急激な患者増大の危険性がある状況です。

さらに医療機関での感染拡大です。永寿総合病院のように医療機関での感染拡大が起きています。また、第1波の感染者が未だに入院中です。このため、新型コロナウイルスに対する治療の場が減ってきています。これに感染爆発が加わることで医療崩壊が起きることが懸念されています。

これらの状況が重なり、対策班は危機的状況と判断をしています。

大規模感染（オーバーシュート）はどのような環境で起きるのか：今日本で起きているのは小規模感染（クラスター）の発生です。これが同時に散発していますが、連鎖はしていません。しかし、小規模感染が連鎖していくと非常に大規模な感染（メガクラスター）が形成されてしまいます。

では、今一番メガクラスターの発生となりそうな場所はどこでしょうか。それは、病院です。他国の状況も合わせると新型コロナウイルスに対応する病院が最もメガクラスターを起こす要因になっているようです。感染の不安に駆られた人々が、帰国者・接触者外来に殺到し、ほとんどの人が感染していない中に少数の感染者が存在し、そこから一気に感染が広がる可能性があるのです。未だ日本のPCR検査数について議論されますが、むやみに検査件数を増やすことでの感染拡大のリスクが確実に存在するのです。

私達にできる対策：それでは私達にできる対策とはなんでしょう。前回に加えて以下の方法が考えられます。キーワードは行動変容です。

- ・ **見えない感染者がいる場に行かない**：先日の小池都知事の会見でも示されたとおり、見えない感染者はどれも夜の街に多いようです。また、名古屋でのクラスターに代表されるライブハウスやバーなども注意が必要です。特に見えない感染者は若年から中年層に多いようです。これらの場を注意しつつ、3密；密閉、密集、密接を避けるようにして下さい。
- ・ **自分も見えない感染者かもしれないと思って行動**：自身も見えない感染者であると考えて行動することも大切です。そのためには咳エチケットを守り、こまめな手洗いをするのが大事です。家族との食事でも直箸で食事を取り分けるなども、避けた方が良くもありません。マスクについては予防効果はありませんが、咳やくしゃみの飛沫の拡散を抑えるのには有効です。マスクが不足しているので数日使用するようにしていただくと良いと思います。

また、ロータリー活動において、例会、委員会や懇親会など開くことも極力避けなければなりません。地域のリーダーとしてロータリアン自身の活動においても自制が必要だと思えます。

特に3密の環境では飲食は望ましくありません。また、3密環境での運動、大きな声を出す、歌う行為は厳禁です。このような環境では咳や他の症状がなくても感染が拡大することが明らかになっています。
- ・ **長距離の移動を避ける**：今回の第2波でわかるように人の移動が確実に感染を広げます。現在の居住や職場から大きく離れた地域への移動は新たなクラスターの発生原因になる可能性があります。その必要性を考え行動していく必要があります。
- ・ **不安に駆られ行動しないようにする**：新型コロナウイルスについて非常に多くの問題ができています。しかし、不安に駆られた行動は逆に自身にとっても他者にとっても感染リスクを高めます。たとえば、買い物のために人が密集した所に行く行為です。残念ながら寒空の中量販店に並ぶ行為は感染リスクを高める可能性があります。また、感染を恐れての疎開なども移動により自身の感染リスクを上げるだけではないですし、疎開先の感染リスクを挙げる行為にもなりかねません。
- ・ **医療資源の無駄遣いを避ける**：医療資源の枯渇は重傷者や持病を持つ方の命に直接関わります。買い占め行為を避ける、不必要な相談を保健所にする、不必要に発熱外来を受診するなどです。落ち着いた行動を心がけましょう。
- ・ **インターネットを使つての買い物や食事サービスに慣れておく**：現在、amazon、楽天などの通販が可能なインターネットサービスが充実し、出歩かなくても食品から日用品までの買い物が可能になっています。また、出前館やUber Eatsなどの食事を運んでくれるサービスも充実しています。これを機会にこういったサービスの利用に慣れておくことも必要かも知れません。特に軽症感染となり入院や自宅待機となった際にもサービス利用が可能なため、使えるようになっておくともしもの時にも役立つかも知れません。

好転しつつある状況：厳しい話ばかりしていますが、この困難に打ち勝つために様々な施策が成されています。布マスクの支給もその一つですが、その他に国産マスクの増産体制がもう少しで形作られるようです。また、医療相談についても LINE ヘルスケアなども始まり無料での医師との相談が可能になっています。治療薬についてもアビガンの有効性なども見えてきています。このように対策班だけではなく様々な人により事態を少しでもよくする模索が行われています。

最後に：新型コロナウイルスの第2波の到来のため非常に大変な状況です。しかし、皆様の頑張りは第1波の影響を小さく抑えています。また、各国の封鎖も進んでおり人の往来も止まりつつあります。苦しい時ですがこれ続けていけば必ず終わりが見えてきます。皆で支え合いこの難局を乗り越えていきましょう。